

再算定手続きについて

1. 再算定について

(1) 既収載品の価格の見直し

- ① 既存の機能区分の基準材料価格は、基本的に市場実勢価格加重平均値一定幅方式に基づき改定している。
- ② 上記①によらず、国内価格と外国平均価格を比較し、比較水準よりも高い機能区分については、外国価格参照制度に基づく再算定により改定している。

(2) 外国価格参照制度に基づく再算定の概要

- ・ 内外価格差を是正する観点から、平成 14 年度改定において外国価格参照による新規医療材料の価格調整及び再算定（価格見直し）が導入された。
- ・ より効率的な再算定を行うため、対象区分は市場規模等にも配慮し選定することとし、平成 24 年度改定においては、130 区分を対象とした再算定の要件への該当性を検証する調査を実施している。
- ・ 既存の機能区分の材料価格については、市場実勢価格加重平均一定幅方式により改定しているが、市場実勢価格の加重平均値が、外国平均価格の 1.5 倍以上である場合には、再算定への該当性を検討することとしている。
- ・ また、平成 24 年度改定においては、急激な為替変動に配慮し、為替の影響が大きいと考えられる区分に対して一定程度の配慮を行うこととしている。

2. 平成24年度における対応（案）

1. 概要

再算定の要件への該当性を検証した機能区分	130区分
再算定対象となった機能区分（案）	35区分

引き下げ率	25%（上限）	11区分	急激な為替変動への 配慮（※）を行う区分 （3区分） （6区分） （2区分） （3区分）
引き下げ率	20%以上 25%未満	3区分	
引き下げ率	15%以上 20%未満	3区分	
引き下げ率	10%以上 15%未満	10区分	
引き下げ率	5%以上 10%未満	4区分	
引き下げ率	5%未満	4区分	

ただし、激変緩和と安定供給の観点から、次のいずれかに該当する区分については、段階的に引き下げを実施する。

- ① 15%以上価格が下落する区分
- ② 急激な為替変動への配慮を行う区分（※）

<各期間における引き下げ幅>

	平成24年4月～	平成25年1月～	平成25年4月～
全体の引き下げ率に対する割合	2割を引き下げ	更に4割を引き下げ	更に4割を引き下げ （全体の引き下げ）

<段階的引き下げの例>

価格下落率	平成24年4月～	平成25年1月～	平成25年4月～
25%下落する場合	5%引き下げ	15%引き下げ	25%引き下げ
20%下落する場合	4%引き下げ	12%引き下げ	20%引き下げ
15%下落する場合	3%引き下げ	9%引き下げ	15%引き下げ

※ 急激な為替変動への配慮

（条件）

- ① 外貨ベースでの価格が下落していない
（平成22年度改定時と平成24年度改定時の外貨での各国における価格の比の平均が1.0以上）
- ② 前回の平成22年度改定のレートでは1.5倍を超えない
- ③ 引き下げ幅が20%未満

（配慮の内容）

- ① 本来の引き下げ幅の80/100に緩和
- ② 段階的な引き下げを実施

(参考)

【平成20年度】

再算定の要件への該当性を検証した機能区分	150区分
再算定対象となった機能区分	14区分
引き下げ率 25%のもの	3区分
引き下げ率 20～25%のもの	3区分
引き下げ率 15～20%のもの	1区分
引き下げ率 10～15%のもの	2区分
引き下げ率 5～10%のもの	3区分
引き下げ率 0～5%のもの	2区分

【平成22年度】

再算定の要件への該当性を検証した機能区分	160区分
再算定対象となった機能区分(案)	17区分
引き下げ率 25%のもの	1区分
引き下げ率 20～25%のもの	1区分
引き下げ率 15～20%のもの	3区分
引き下げ率 10～15%のもの	3区分
引き下げ率 5～10%のもの	5区分
引き下げ率 0～5%のもの	4区分

機能区分		急激な為替変動への 配慮の該当性
002	ダイレーター	○
034	胆道ステントセット(2)自動装着システム付 ①永久留置型 イカバーなし	○
034	胆道ステントセット(2)自動吸着システム付 ②一時留置型	○
060	固定用内副子(スクリュー)(5)中空スクリュー(生体用合金 I・L)	
060	固定用内副子(スクリュー)(8)その他のスクリュー ②特殊型 i 圧迫調整固定用・両端ねじ型 ii 一般用	
062	大腿骨外側固定用内副子(1)つばなしプレート(生体用合金 I)	
062	大腿骨外側固定用内副子(5)ラグスクリュー(生体用合金 I)	
062	大腿骨外側固定用内副子(7)スライディングラグスクリュー(生体用合金 I)	
064	脊椎固定用材料(1)脊椎ロッド	○
064	脊椎固定用材料(5)脊椎スクリュー(固定型)	○
065	人工肩関節用材料(2)上腕骨側材料	
070	下肢再建用人工関節用材料(6)再建用脛骨表面置換用材料	○

機能区分	急激な為替変動への 配慮の該当性
073 髄内釘(1)髄内釘 ②横止め型	
073 髄内釘(2)横止めスクリュー ①標準型	
073 髄内釘(2)横止めスクリュー ②大腿骨頸部型	
075 固定用金属線(1)金属線 ②ケーブル	○
077 人工靭帯(1)固定器具なし	
077 人工靭帯(2)固定器具つき	
087 埋込型脳・脊髄電気刺激装置(3)振戦軽減用(4極用)	
098 内視鏡的食道静脈瘤結紮セット(1)内視鏡的食道静脈瘤結紮セット(単発式)	
099 組織代用人工繊維布(1)心血管系用 ③心血管修復パッチ	○
114 体外式ペースメーカー用カテーテル電極(2)心臓電気生理学的検査機能付加型 ⑤アブレーション機能付き	○
118 埋込型除細動器用カテーテル電極(1)埋込型除細動器用カテーテル電極(シングル)	
121 弁付きグラフト(生体弁)	

機能区分		急激な為替変動への 配慮の該当性
127	人工心肺回路(3)心筋保護回路	
127	人工心肺回路(6)個別機能品 ⑦血液学的パラメーター測定用セル	
130	心臓手術用カテーテル(3)冠動脈用ステントセット ①一般型	
133	血管内手術用カテーテル(1)経皮的脳血管形成術用カテーテル ①先端閉鎖型	○
133	血管内手術用カテーテル(3)PTAバルーンカテーテル ①一般型 イ 特殊型	
133	血管内手術用カテーテル(3)PTAバルーンカテーテル ④大動脈用ステントグラフト用 イ 血流非遮断型(胸部及び腹部)	
133	血管内手術用カテーテル(15)頸動脈用ステントセット	○
134	人工血管(1)永久留置型 ①大血管用 ア 分岐なし	○
134	人工血管(1)永久留置型 ①大血管用 イ 1分岐	○
134	人工血管(1)永久留置型 ①大血管用 ウ 2分岐以上	
134	人工血管(1)永久留置型 ①大血管用 エ 腹大動脈分岐用	○